

神奈川新聞

THE KANAGAWA

2026年[令和8年]

6月10日[水]

仏滅

©神奈川新聞社 30069号

〒231-8445 横浜市中区太田町2-23

総合受付 045-227-1111 [1カ月3500円・1部140円]

生前対策から相続税申告まで相続の専門家集団としてサポートします。

全15拠点(駅近)で 安心の無料相談!

相続240,000円以上! 相続税申告11,000円!



ランドマーク税理士法人グループ

お問い合わせ フリーダイヤル 0120-48-7271

きょうの紙面

「あなたも私も同じ」

写真家の山本美里さん(46)＝東京都府中市＝は日常的に介助が必要な「医療的ケア児」だった次男の瑞樹さん＝享年(16)＝に付き添う自身の姿を撮り続けた。山本さんは言う。障害があろうとなかろうと、あなたも私も同じ、一人の人間。 (聞き手・板倉 大吾)

「共生」という言葉が過剰に使われることに、少し違和感があります。言われれば言われるほど「まだ実現できていないのだろうか」と感じてしまうからです。私にとって「共生」は特別なことではなく、当たり前なことです。 写真を撮影する時も、瑞樹を中心に据えるのではなく、あくまでも家族の中に「そういう人がいる」と気付いてもらえるくらいのごくごく自然な感覚でし

写真家 山本 美里さん



共に
やまゆり園
事件10年

津久井やまゆり園。植松聖死刑が図れない人間味がない」といふ恐怖を感じまななど小さな変化

日銀1%に利上げへ

物価高警戒 31年ぶり高水準

日銀が15、16日に開く次回金融政策決定会合で、政策金利を現在の0.75%程度から1.0%程度に引き上げる方針であることが9日分かった。1.0%の政策金利は1995年以来31年ぶりの高さとなる。中東情勢は依然不透明で、原油高により物価が想定以上に上昇するリスクを重く見た。大規模緩和からの金融正常化の一環で進める国債買い入れ減額は、2027年4月以降に停止する案が

有力だ。 利上げを決めれば昨年12月の会合以来、半年ぶりとなる。中東情勢が打撃となっている企業もあり、経済を大幅に減速させずに利上げで物価を安定させられるかどうか焦点となる。 日銀の植田和男総裁は3日、共同通信記者らとの講演で、景気減速を警戒するよりも、物価上振れへの対応が後手に回ること懸念を示し「利上げの是非について、しっかりと議論す

る」と述べた。中東情勢悪化は原油や石油関連製品の値上がりにつながっている。日銀内では値上げが幅広い品目に波及することへの警戒感が強い。 4月に開いた前回会合では、中東情勢が景気に与える影響を見極めるため利上げを見送った。ただ正副総裁を含む政策委員9人のうち3人が金利維持に反対する異例の展開となっていた。 次回会合では、国債買い

日銀の政策金利の推移 ※1998年9月までは公定歩合、
6月5日 1.5%
4月16日 1.0%
26年6月16日 1.0%
利の指 入れ減 財政相 を背負 金の指